



おせち料理とおとそで正月気分を堪能！



おせち料理とは？

江戸時代に一年の節日で一番大切なお正月にふるまわれる料理を「おせち料理」と呼ぶようになったそうです。また正月三が日はかまどの神様に休んでもらおうという気持ちの表れや、主婦を家事から解放するという意味も含め、保存の効く食材が中心のものになったといわれています。



広報紙

月刊シエル

社会福祉法人晃和会
別荘棟老人ホーム
シエル名島

令和4年 2月号

社会福祉法人 晃和会
〒813-0043
福岡市東区名島3丁目52番5号
TEL 092-673-1800
FAX 092-673-2626



デイサービスセンター名島



いつもご覧頂きありがとうございます。2022年の年明けからあつという間に2月になりましたね。
 厳冬の冷たい風も、恐らく今月で和らぐのかなと思います。
 今月も寒い中皆さまにご利用頂き感謝の気持ちでいっぱいです。
 今後も、楽しい催し物を企画し皆さまのお越しをお待ちしております。



春を告げる野鳥、ウグイスとメジロの違い

うぐいすは頭から背中にかけてウグイス色と呼ばれるくすんだ茶色をしており、全体的に地味な印象を受けます。花札のウグイスはほとんどの場合、黄緑色に塗られており、ウグイス色と呼ばれる和菓子なども鮮やかな黄緑色の場合が多いですが、実際のウグイスは、黄緑色ではなく非常に地味な色をしています。反対にメジロは、頭から背中にかけて黄緑色をしており陽の光に当たると非常に鮮やかです。花札のウグイスやウグイス色の和菓子のイメージはメジロの色に当てはまる場合がほとんどです。

ウグイスは警戒心が強く、人前に現れない鳥なのでもし実際にウグイスを目にし鳴き声がしていたのならかなり幸運のことかも知れませんね。



違い	メジロ	ウグイス
大きさ	全長12cm スズメより小さい	全長13~15cm スズメより大きい
色	鮮やかで黄緑色 目の周りは白色	暗い緑茶色
さえずり	長くて複雑 チヨチヨチヨチヨ	ホーホケキョ
食べ物	昆虫や木の美 花の蜜果汁を好む	小型の昆虫や幼虫 種子など

ショートステイ

春の始まり「立春」について



2月4日は立春です。立春は二十四節気において春の始まりであり、一年の始まりとされる日です。

四季の最初が立春、立夏、立秋、立冬と呼ばれ、この4つを「四立(しりゅう)」といいます。

四立の前日が『節分』。『節分』って本来は一年に4回あるんですね。

その中で一年の終わり、大みそかとも言える立春の前日が今も豆まきなど節分の行事として残っています。

鬼は外、福は内、春はもうすぐそこですね。

立春の豆知識

【立春頃に咲く花】福寿草、椿、水仙、梅
【立春頃に見られる鳥】うぐいす、メジロ、モズ

